

# バランスを 考えてとる

文字の各画のバランスはとても大事です。多くの文字はやや右上がりを書いてバランスをとります。  
また、右下を長くしたり、太くして重心をかけ、安定感をもたせます。

## 右下重心

### Point

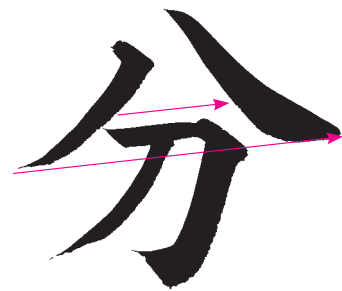
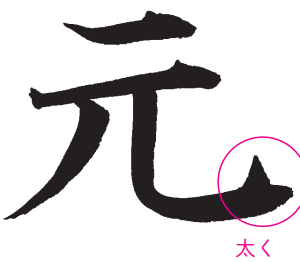
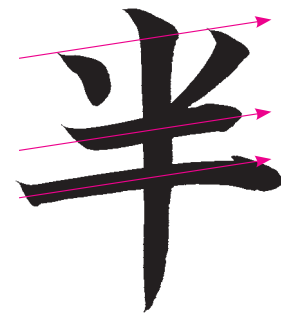
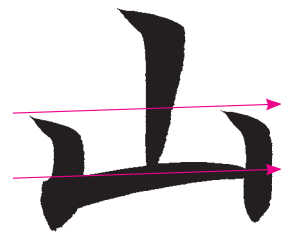
右上がりを書くとき文字は縮まりますが、それだけでは字形は落ち着きません。そこで、右下を長くしたり太くすることで、重心をもたせ、バランスをとります。



## やや右上がり

### Point

楷書では少し右上がりを書くことでバランスがとれ、締めりのある文字に映る。



### 美文字とバランス

活字のように、完全に左右対称であったり、点画の長さが均一であっても美文字とはいえません。水平の線が右上がりであったり、1つの画を極端に伸ばしたり、様々な変化を加えることで、美しい文字に。

